

	図面	面 名	称	準用河川中	2間川改 縦圏		—— 事(そ(	D 2)	
	縮	尺	7	V = 1 :	100	H = 1	: 500		
≦)部には下水管が埋設しており、施工の際は十分注意すること。 │	製 図	年 月	日	令 和	年	月		日	
出力時を示す。A3出力時は図示の50%。	写 図	年 月	日	令 和	年	月		日	
	米	子i	市都	市整備	部都	市整	҈備᠄	課	

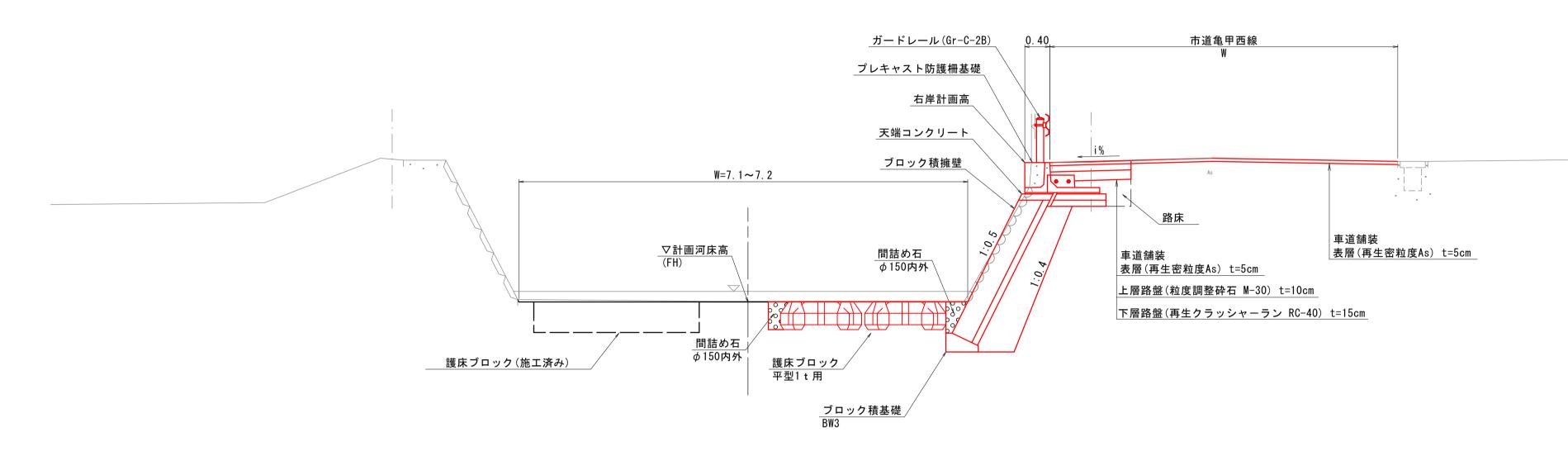
図面番号 第 5 枚内 2 号

※現道(市道) ※縮尺はA1出

# 標準断面図

S=1:50

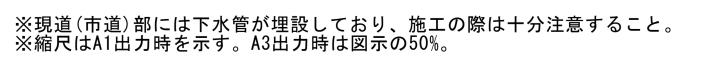
NO.1付近



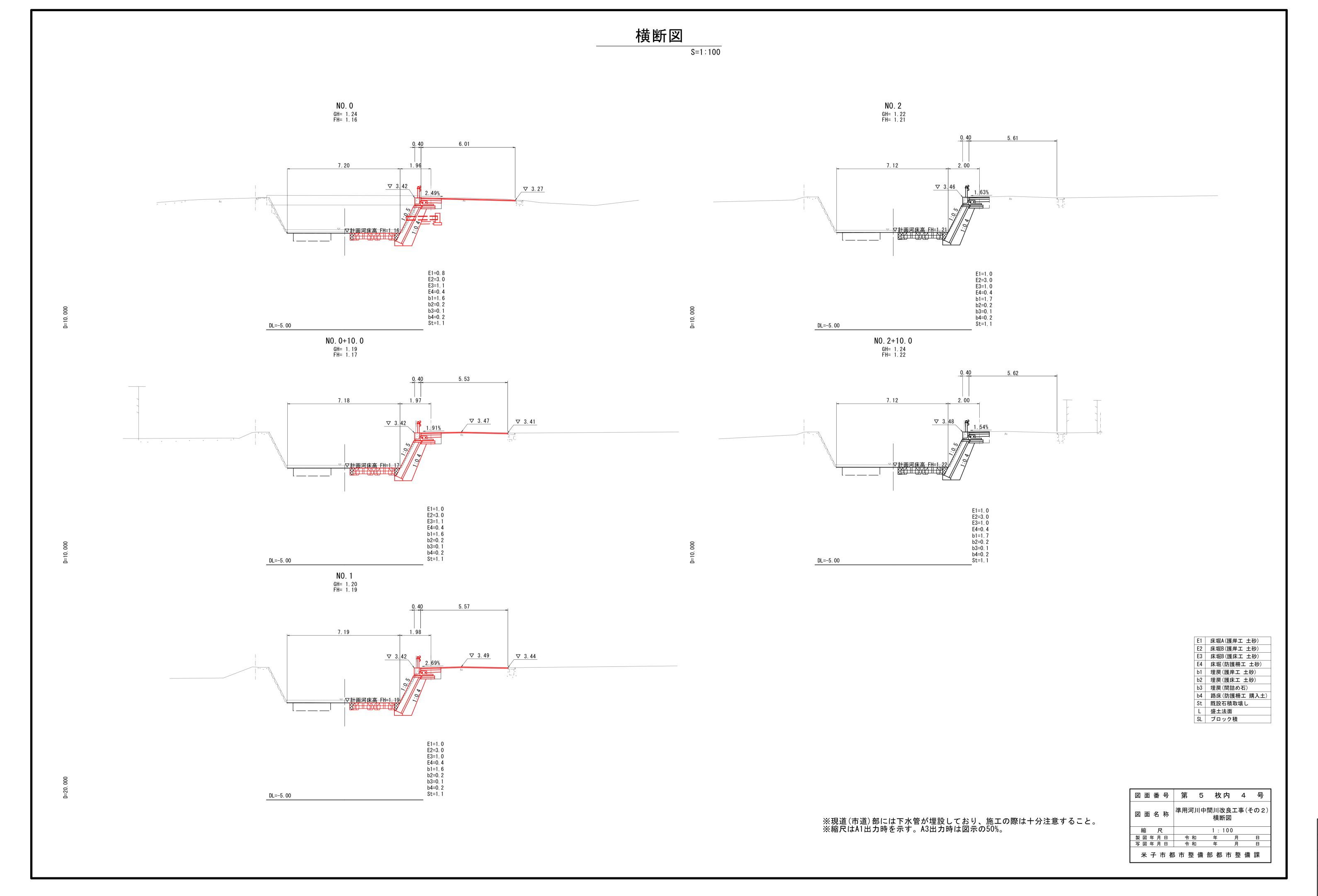
### 車道舗装 S=1:10

1	20				表層(再生密粒度As)	
300	100		X	XX	上層路盤(粒度調整砕石 M-30)	
30	150		Y	()	下層路盤(再生クラッシャーラン RC-40)	

設計CBR12%以上

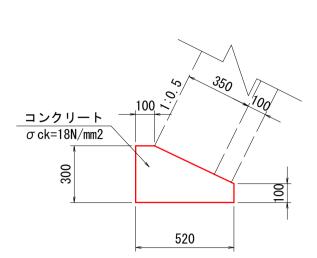


図面番号	第 5 枚内 3 号
図面名称	準用河川中間川改良工事(その2 標準断面図
縮尺	1 : 50
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都	都市整備部都市整備課



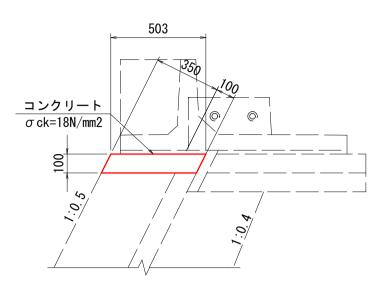
# 構造図





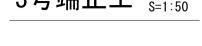
ブロッ	ク積基礎	<u>₹</u> (BW3)							10m当	IJ	数量	量表
名	称	規	格	単位	Ē-	+	算	式		数		量
コンク	フリート	σck=18	8N/mm2	m3	小構造物	標	準設	計図	集より		1. 14	1
型	枠	小型構	<b></b> 造物	m2			_ <i>"</i>			4	4. 0	

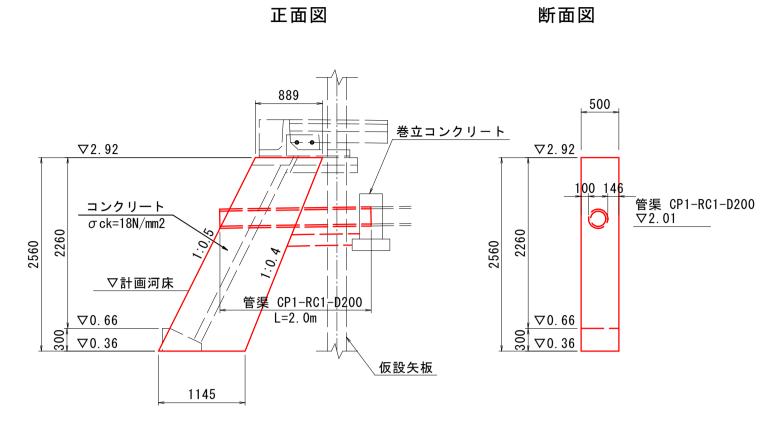
天端コンクリート <sub>S=1:20</sub>



3	天端コ	ンクリー	٠ ٢			10m当	り数	量表
	名	称	規	格	単位	計算式	数	量
:	コンクリート σck=18N/mm2		m3	0. 503 × 0. 10 × 10. 00	0.	50		
	型	枠	小型構	造物	m2	0. 10×1. 1180×10. 00×2	2.	2
	目:	也 板	瀝青繊 目地板t		m2	0. 503 × 0. 10	0.	05

3号端止工 <sub>S=1:50</sub>

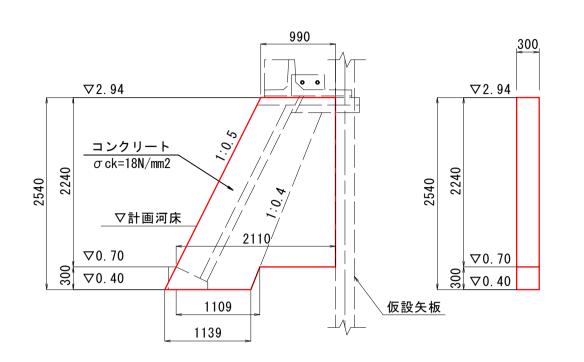




3号端止工 1箇所当り 数量表											
名	称	規	格	単位	計算式	数量					
コンクリート σck=18N/mm2		m3	1/2 × (0. 889 + 1. 145) × 2. 56 × 0. 50	1. 30							
型	枠	無筋材	冓造物	m2	1/2 × (0. 889 + 1. 145) × 2. 56 × 2 + 2. 56 × 1. 118 × 0. 50	6. 6					

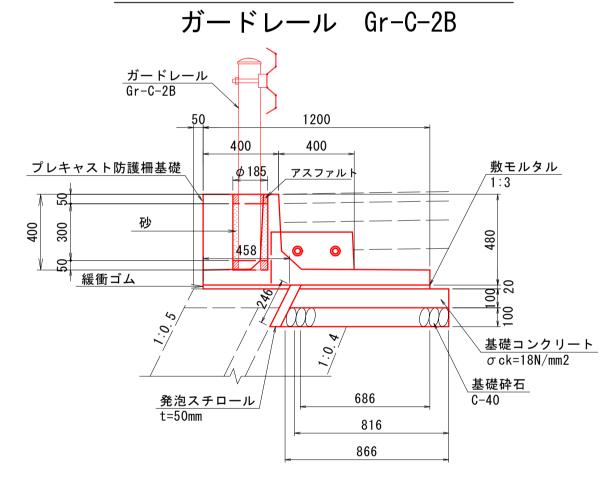
# 4号端止工 <sub>S=1:50</sub>

正面図 断面図



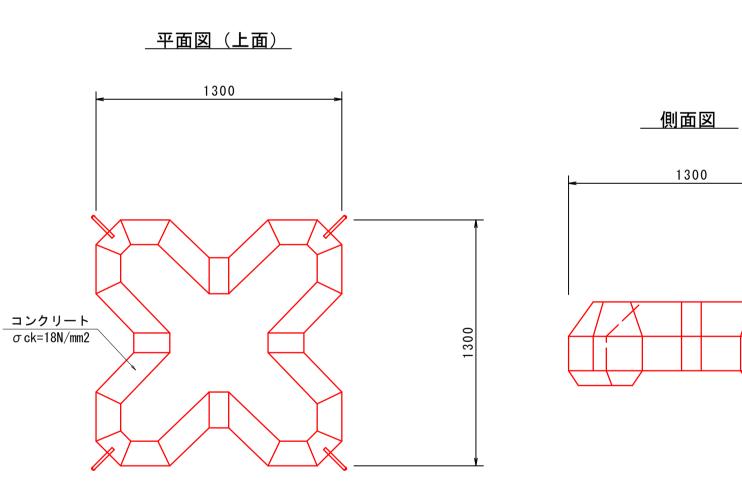
4号端止工 1箇所当り 数量表											
名	称	規	格	単位	計算式	数量					
コンク	リート	σck=18	8 <b>N</b> /mm2	m3	1/2 × (0. 99+2. 110) ×2. 24 × 0. 30 +1/2 × (1. 109+1. 139) ×0. 30 × 0. 30	1. 14					
型	枠	無筋構	<b>黃造物</b>	m2	1/2 × (0. 99+2. 110) ×2. 24 × 2 +1/2 × (1. 109+1. 139) ×0. 30 × 2 +2. 54 × 1. 118 × 0. 30	8. 5					

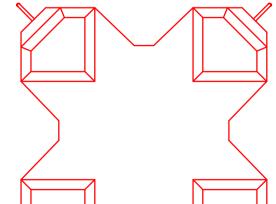
プレキャスト防護柵基礎 s=1:20

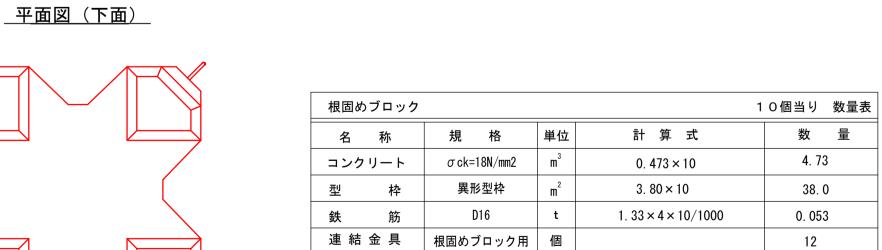


プレキャスト防	護柵基礎		10m:	当り 数量表
名 称	規格	単位	計算式	数量
プレキャスト 防護柵基礎	BC種 H400×B1200×L2000 参考重量743kg	個	10.00÷2.00	5. 0
敷モルタル	1:3	m3	0. 686 × 0. 02 × 10. 00	0. 137
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0. 816 × 0. 10 × 10. 00	0. 82
型 枠 小型構造物		m2	0. 10 × 10. 00	1. 0
基礎砕石 C-40, t=10cm		m2	0. 866 × 10. 00	8. 7
基礎砕石 C-40, t=10cm 緩衝ゴム t=20mm		m2	0. 458 × 10. 00	4. 6
発泡スチロール	t=50mm	m2	0. 246 × 10. 00	2. 5
間詰 コンクリート	σck=24N/mm2	m3	参考値	0. 11
間詰型枠	小型構造物	m2	II .	0. 2

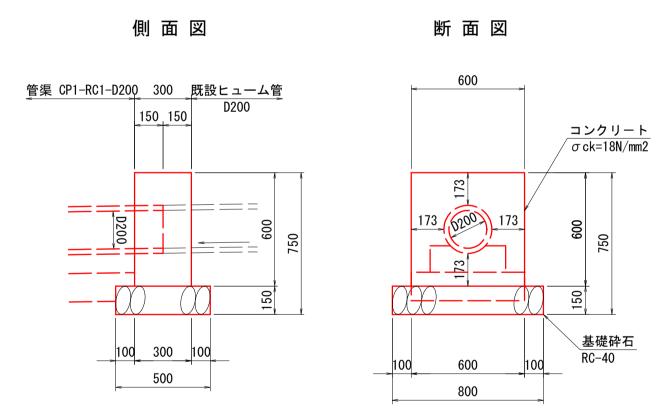
護床ブロック(平型1t用) s=1:20





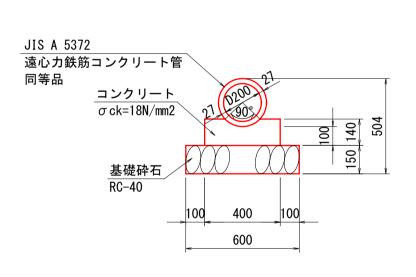


巻立コンクリート S=1:20



巻立コンクリー l	<b>-</b>			1箇所当り 数量表
名 称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	$\sigma$ ck=18N/mm2	m3	$0.60 \times 0.60 \times 0.30$	0. 11
型枠	小型構造物	m2	$0.60 \times 0.60 \times 2$ + $0.30 \times 0.60 \times 2$	1. 1
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	0. 80 × 0. 50	0. 4

# 管 渠 CP1-RC1-D200

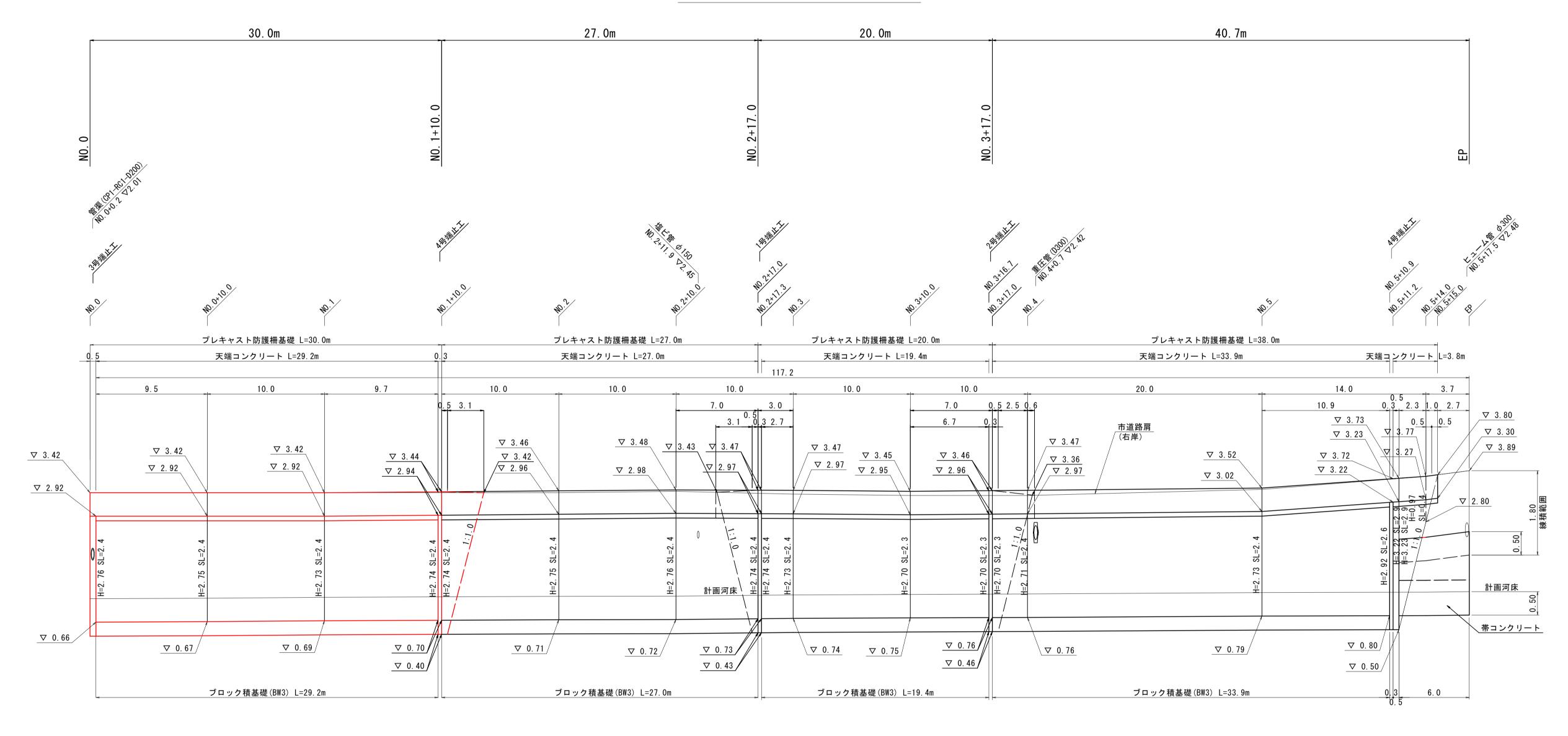


管渠(CP1-RC1-D2	200)			10m当り 数量表
名 称	規 格	単位	計算式	数 量
RC管 1種D200 L=2.0m		本	小構造物標準設計図集より	5. 0
コンクリート	コンクリート σck=18N/mm2			0. 509
型枠	小型構造物	m2		2. 800
基礎砕石 RC-40 t=15cm		m2		6. 000

図面番号	第 5	枚「	内 !	5 号
図面名称	準用河川口	中間川改 構造		¥(その2)
縮尺		図	示	
製図年月日	令 和	年	月	田
写図年月日	令 和	年	月	日
米子市都	市 整 備	部都	市整	備課

# ブロック積擁壁展開図

NO.0~EP(右岸側) V=1:50 H=1:200

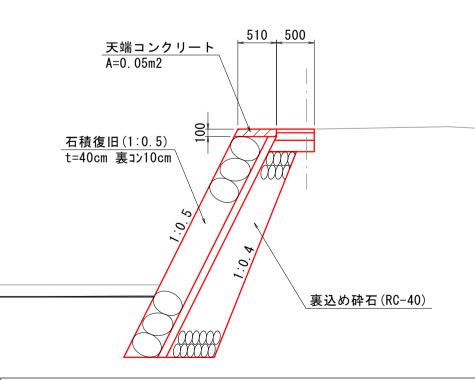


DL=-2. 00

### 標準断面図 s=1:50

# ブロック積 タ計画河床高 グ計画河床高 裏込砕石 アロック積基礎 BW3 RC-40

### 石積復旧断面図 s=1:50



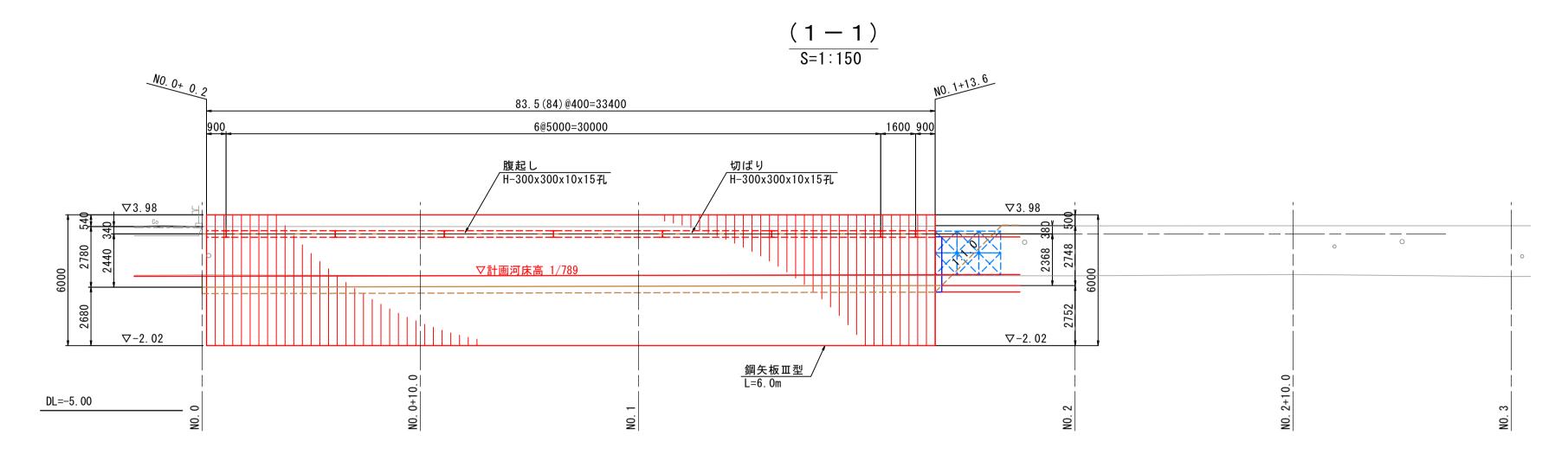
天端コ	天端コンクリート 10m当り								
名	称	規	格	単位	計算式	数量			
コンク	リート	σck=18 <b>N</b> ,	/mm2	m3	0. 05 × 10. 00	0. 50			
型	枠	小型構造	造物	m2	$(0.10 \times 1.1180 + 0.10) \times 10.00$	2. 2			

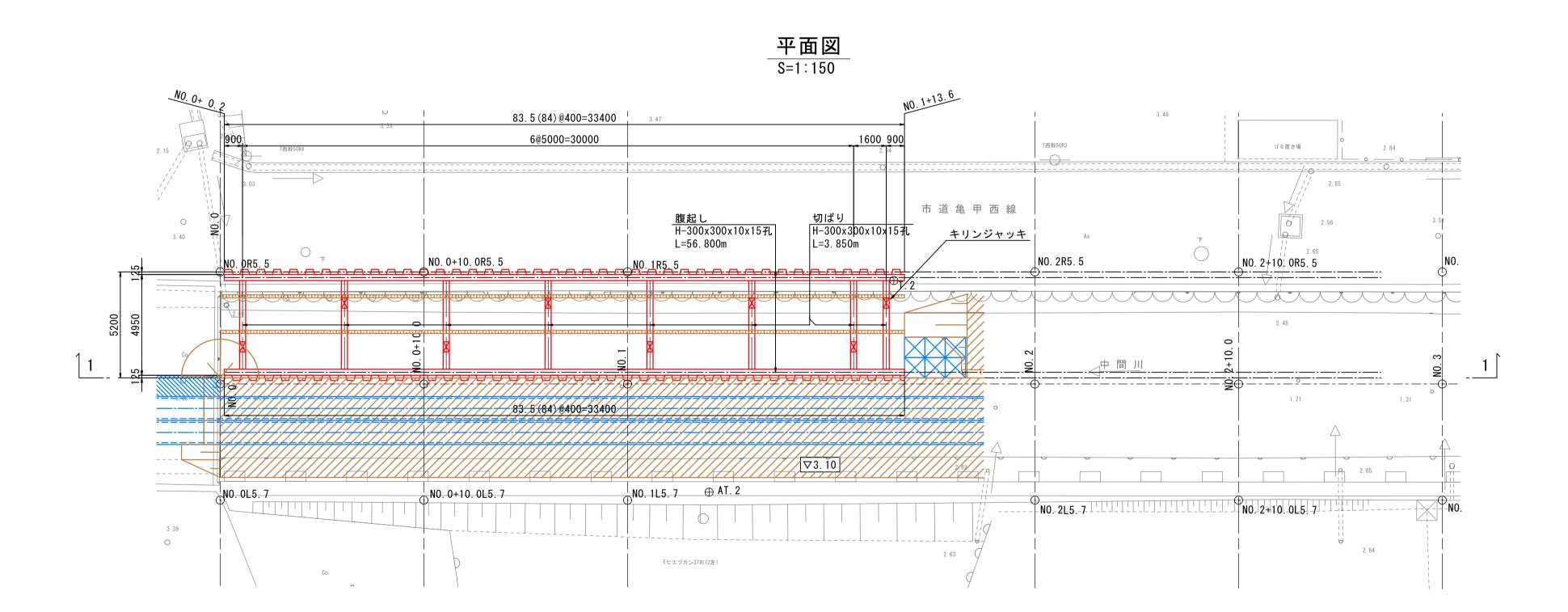
	図面番	号	第	4	枚内	1	号
	図面名	称	準用河 ブロッ		川改良: 壁展開[		
	縮	5			図 示		
	製図年月	日	令 利		年	月	日
	写図年月	日	令 利		年	月	日
/ <b>0</b> o	米 子	市都	7 市 整	備部	都市	整備	課

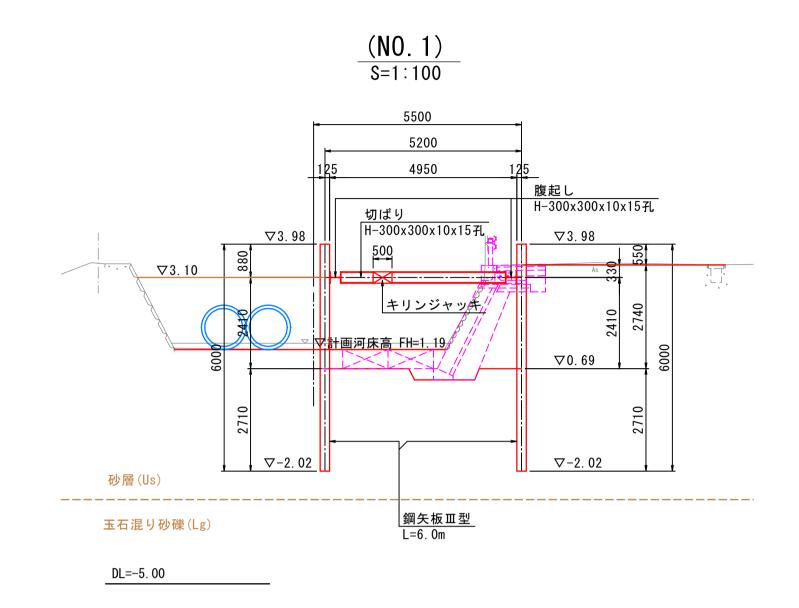
※縮尺はA1出力時を示す。A3出力時は図示の50%。

# 土留工図

### 断面図







### 鋼材質量表

全体重量 (kg) 60480 合計 60480	摘 要 (リース材) kg	
計 60480		
	kg	
11360		
1.000	(リース材)	
3080	(リース材)	
計 14440	kg	
60480 kg	60480 kg (リース材)	
11360 kg	(リース材)	
3080 kg	(リース材)	
3177 kg		
578 kg		
	60480 kg 11360 kg 3080 kg 3177 kg	

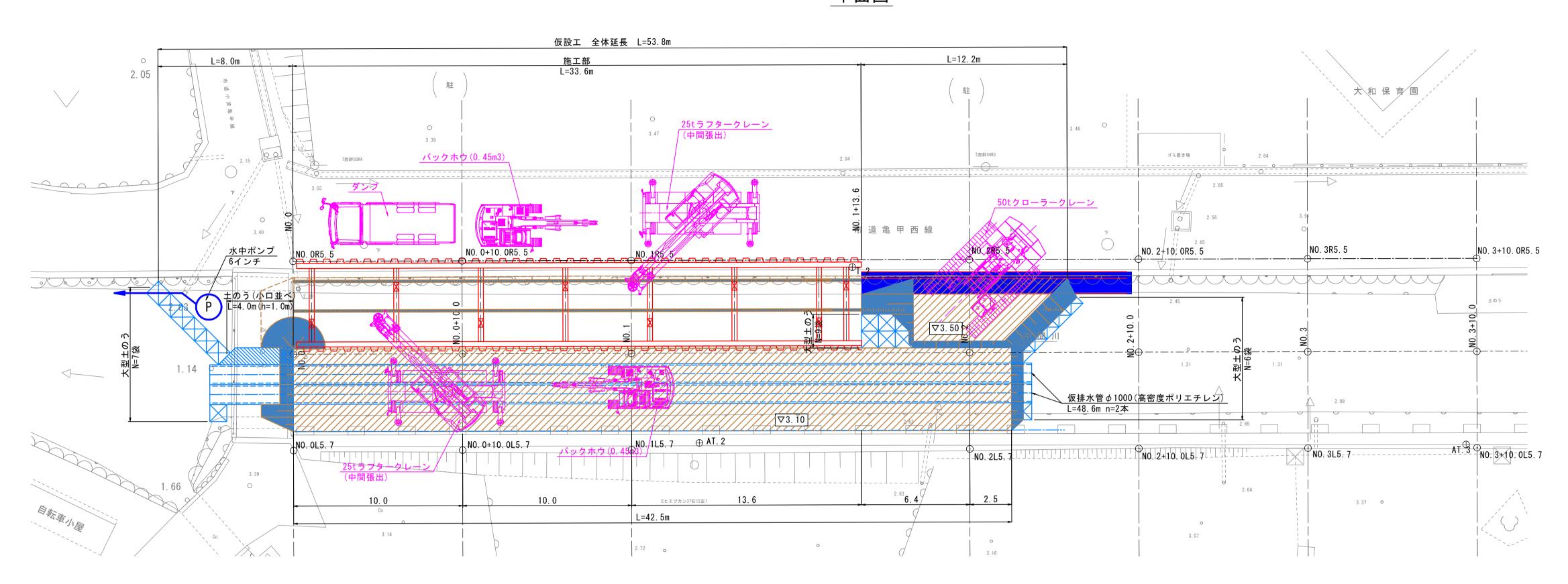
### 注記)

- 1. 鋼矢板は油圧圧入引抜工にて設置・撤去すること。
- 2. 天端コンクリートとガードレール基礎は、河川内盛土、仮排水管、鋼矢板、支保工材を撤去後に施工・設置すること。
- 3. 鋼矢板を引抜く時はゆっくり慎重に行うこと。
- 4. 鋼矢板を引抜きによる、護岸工のひび割れ、空隙等に留意すること。
- 5. ひび割れ、空隙が生じた場合は、補修や中詰土等により対応すること。

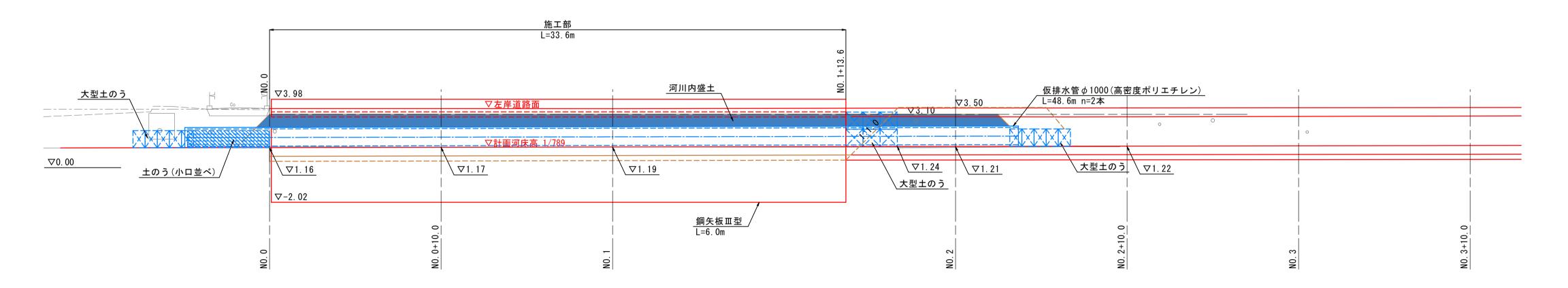
図面番号	第 4	枚内	2	号
図面名称	準用河川中間川改良工事(その2) 土留工図(参考図)			
縮尺		図 示		
製図年月日	令 和	年	月	日
写図年月日	令 和	年	月	日
米 子 市 都	市整備	部都市	整備	課

※縮尺はA1出力時を示す。A3出力時は図示の50%。

平面図



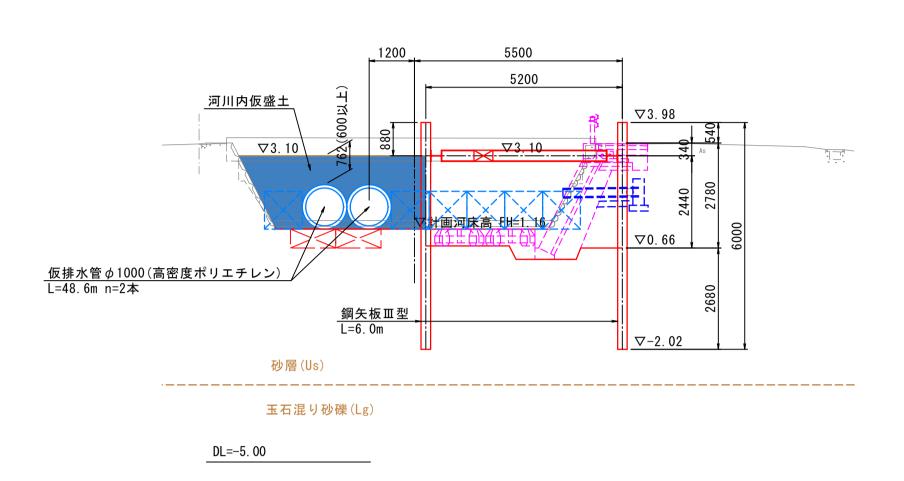
### 河川縦断図



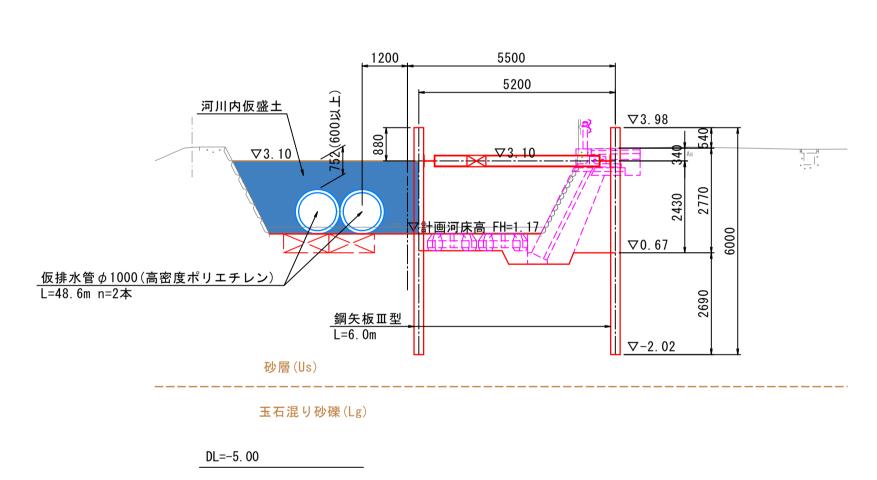
図面番号	第 4	枚 内	3 号		
図 面 名 称 準用河川中間川改良工事(その2) 仮設計画図その1(参考図)					
縮尺	1:150				
製図年月日	令 和	年	月 日		
写図年月日	令 和	年	月 日		
米 子 市 都	市整備	部都市	整備課		

## 河川横断図

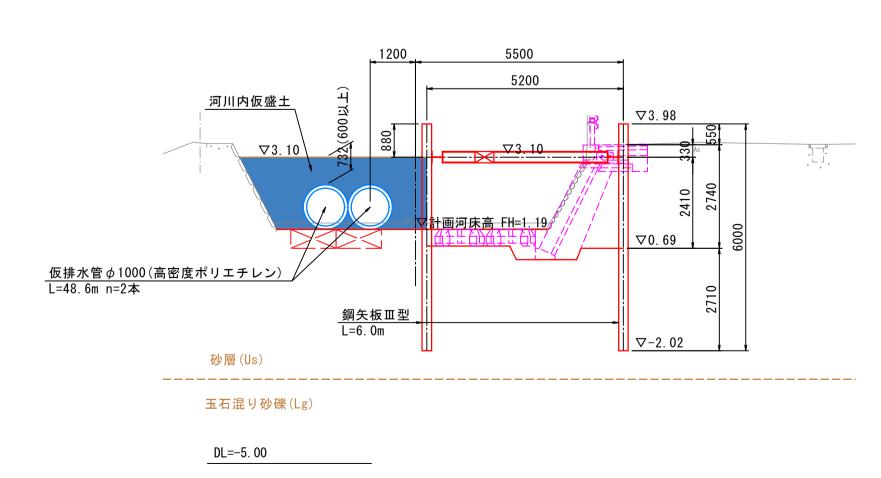
NO. 0



NO. 0+10. 0



NO. 1



(日本の) 2 (日本

NO. 2

DL=-5. 00

※仮排水管(高密度ポリエチレン)の土被りは0.6m以上確保すること。 ※縮尺はA1出力時を示す。A3出力時は図示の50%。